

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2012.2.7 (水谷)

日時 2012年2月5日(日) 10:00~15:00 天候:晴

活動場所 くらしの森

作業 アシ原の手入れ(アシ刈りなど)

集合場所 里山の家

参加者 会員34名、子ども4名、合計38名

- この冬最大の寒波に見舞われた日本列島。くらしの森も1日、2日には15cmも雪が積もりました。まだ大分残っていましたが、気温は最高10度、晴れ、と、湿地に入っただけの作業もさして苦にならない日和となりました。
- 鬼頭リーダーから初参加の方3名の紹介があり、この勢いだと3月末には会員は190名に達するかもという嬉しい話がありました。アシ原の手入れは初めての人が多いので作業区域の回りを皆で下見、5年前から刈ったアシを燃やせなくなったこと、手入れをしないとアシ原がだんだん貧弱になること、など鬼頭さんから興味深い説明を聞き、早速作業開始。
- 「長靴族」はぬかるみに入り湿地の中のアシ、雑草(セイタカワダチソウなど)を刈り倒す、長靴準備ない人は湿地周りの草刈り、刈ったアシを集める、そして元気な子供たちはそのアシ、雑草を大きなブルーシートに乗せて所定の場所まで力を合わせエイコーラ!と運びます。
- 枯れたアシや雑草が刈られ、くらしの森の湿地がみるみる見晴らし良くなっていきます。刈った後をよく見るとセリの新芽がのぞき、春がそこまできていることを教えてください。
- 広々とした芝生広場で楽しいお弁当。午後の部は、人数が減ったにもかかわらず、モチベーションは高まるばかり、3時に近づく頃には、行方を遮っていたアシ、雑草は全て刈り取られ、田んぼまですっきり見通せるようになりました。最後は大きな目標を皆達した喜びで全員期せずして思わず拍手と歓声。エイエイオー!



テントウムシさん起してごめんね



見てください、
40人が力を結集すれば
こんなに大きな仕事ができるのです。
来月も頑張りましょう!

